

平安女学院がマスコミに報道されました！！

朝日新聞
2015.11.22

平安女学院大（上京区丸通下立売西入）で21日、クリスマスの時期恒例の「アグネス・イルミネーション」の点灯式があった。学生たちがベクトルやLEDでつくったクリスマスツリーや飛行機が、12月25日まで点灯される。

平和祈る明かり 平安女学院大

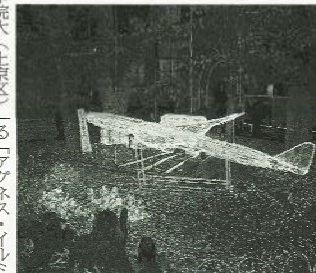


ツリーや飛行機をかたどったイルミネーション＝上京区の平安女学院大

高さ約3・5mのツリーをへんたベクトルには「戦争のない世界へ」「全人類が友達」とのメッセージが書かれている。飛行機は、世界にはなく学生たちをイメージした。製作の中心になったのは国際観光学部学生たち。いずれも同生の西村尚子さん（21）は「平和な世界にしたい」と話した。点灯は午後4時半から同9時まで。

読売新聞
2015.11.22

輝く未来 飛び出せ 平安女学院大



イルミネーションに見入る来場者（上京区で）

平安女学院大（上京区）で21日、校舎の前庭や壁面などを約12万個の電球で彩る「アグネス・イルミネーション」の点灯式が行われた。

平和への願いを込め、2005年に始まった。今年は「飛翔！輝く未来と大空へ」をテーマに、国際観光学部の学生や系列校の中高一、教職員が手作りで準備。点灯式では、LED電球でかたどった飛行機やベクトルを使った高さ3・5mのツリーなど、多色鮮やかに飾り出された。実行委員長で同学部3年西村尚子さん（21）は「みんなで力を合わせて作ったぜひ訪れてほしい」と話した。12月25日まで毎日午後4時半から9時に点灯する。

毎日新聞
2015.11.18



イルミネーション 大空へ

平安女学院大（京都市上京区）で21日から、クリスマスの時期恒例の「アグネス・イルミネーション」が始まる。今年のテーマは「飛翔！輝く未来と大空へ」。華やかなる約3・5mの機体2台の大きな飛行機がメインで、夢に向かって羽ばたくイメージを表現した。約12万個のLED電球を使った作品がキャンパス一帯を飾る。来月25日まで。

21日から平安女学院大

2台のベクトル224本を組み重ねて作った高さ約3・5mの「ピースツリー」もあり、学生らが平和へのメッセージを添えている。
2005年に始まり、今年で11回目。学生で作る実行部20人で企画、製作した。実行部長で国際観光学部3年の西村尚子さん（21）は「メインの作品はこれまでで一番大きく注目してください。見て少しでも幸せな気分になってほしい」と話している。点灯は午後4時半～午後9時。初日の21日は午後5時から点灯式がある。【川瀬慎一郎】

京都新聞
デジタル
2015.10月

AGNES ILLUMINATION 2015

Agnes Illumination
京都・滋賀のX'masイルミネーション

平安女学院 アグネス・イルミネーション2015

期間 11月22日～12月25日
時間 16:30～21:00
電話 075-414-8154
所在地 京都市上京区丸通下立売西入
交通 京都市営地下鉄丸太町駅下車、徒歩約5分

内容 昨年10thアニバーサリーを迎え、今年あらたに20年目への第一歩を踏み出すアグネス・イルミネーション。今年は、躍動感ある大きな機体の飛行機をメインに、夢に向かって羽ばたくイメージを表現。高さ3・5mのピースツリーは、毎年、テーマに合わせて機体カラーを染め替えています。さて今年は、どんな色になるでしょうか？ 楽しみましょう。光輝くロード（アグネス通り）となって、通行人々の目を惹きます。

京都新聞
2015.11.22

鮮やかな明かりで彩られた。今年は「飛翔！輝く未来と大空へ」をテーマに、国際観光学部の学生や系列校の中高一、教職員が手作りで準備。点灯式では、LED電球でかたどった飛行機やベクトルを使った高さ3・5mのツリーなど、多色鮮やかに飾り出された。実行委員長で同学部3年西村尚子さん（21）は「みんなで力を合わせて作ったぜひ訪れてほしい」と話した。12月25日まで毎日午後4時半から9時に点灯する。（広瀬一隆）

平和への願い、明かりに 平安女学院大で点灯式



鮮やかな明かりで、キャンパスを彩るイルミネーション（京都市上京区・平安女学院大）